

新規選定① 紅花や萬^{よろず}商いで栄えた蔵の町並み

村田町村田伝統的建造物群保存地区

所在地 村田町大字村田字町^{まち}の一部

面積 約7.4ヘクタール

村田町は宮城県南部の内陸部に位置し、仙台市の南に接する。村田町のほぼ中央、盆地の北端に保存地区がある。

15世紀に村田城が築かれ、江戸時代には、伊達家の家臣が領主として館^{やかた}を構える。館の東に領主の家臣たちの武家地、そしてその東に町人地が配された。資料では、遅くとも18世紀後期には、町人地が成立していたことが確認でき、このうちの本町^{もとまち}と荒町^{あらまち}が保存地区に当たる。江戸時代には、上方^{かみがた}や江戸との交易を行って、紅花の集散地として栄え、明治には繭の集散地、その後も仙南地方の商業地として栄えた。

村田町村田伝統的建造物群保存地区は、近世から近代にかけて商業地として栄えた東西約180メートル、南北約470メートル、面積約7.4ヘクタールの範囲とする。

敷地は、南北道路に面して短冊^{たんざくがた}形に割られ、敷地の北に建物を寄せて建て、敷地の南を敷地内通路とする。道路に面しては、北に寄せて店が建てられ、その南に門が建てられる。その結果、道路に面して、店と門が交互に並ぶ、特徴的な町並みとなっている。また、道路に面する店は店舗専用建築とし、その背後に居住施設である主屋^{おもや}を別棟で建てることも特徴的である。

店の多くは土蔵^{どぞう}造りとする。店は厚い土壁で覆われ、窓や扉は、段々を付けて外部から火が入らないように工夫された掛子^{かけこ}塗りとし、壁面には平たんな瓦を貼って目地を漆喰^{しっくい}で盛り上げた、なまこ壁が多用され、重厚かつ意匠的にも発展した形式とする。一階は店舗として使用され、前方を土間とし、後方に床^{ゆか}を張って帳場^{ちょうば}とし、土間と帳場の境には、上下にスライドして開閉をする摺揚戸^{すりあげど}を残すものもある。門は、軒を支える部材などに彫刻を施し、戸口の上には欄間を飾り、意匠的にも見所が多い。

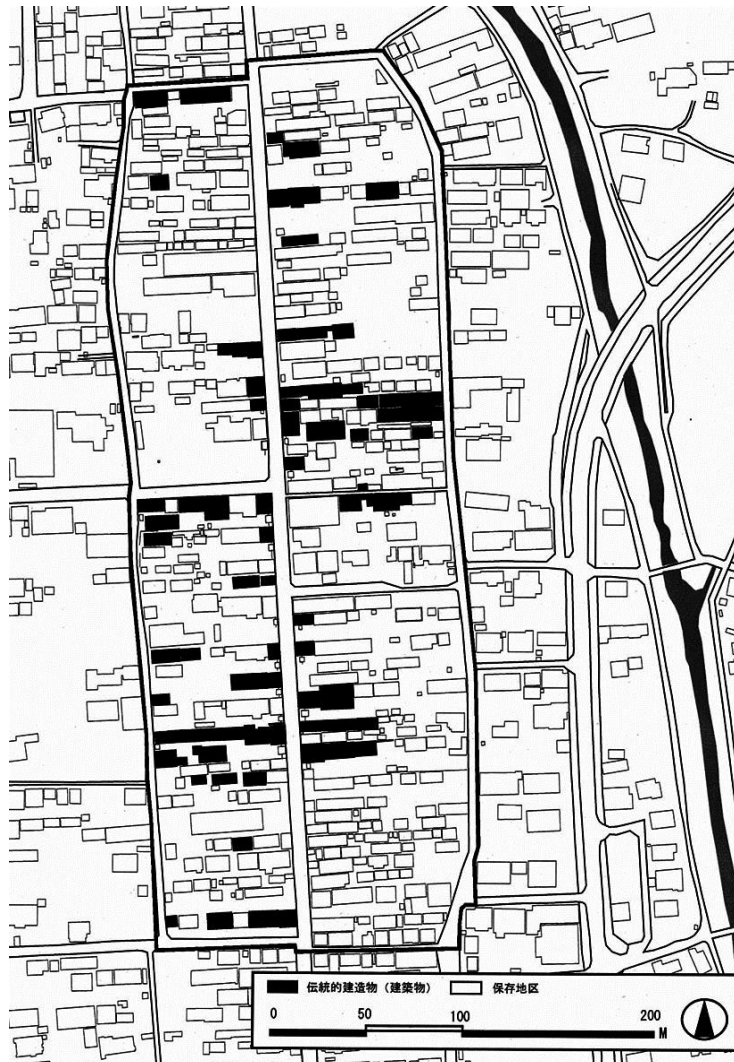
村田町村田伝統的建造物群保存地区は、近代になって意匠的に発展した当地方特有の店と門が交互に並ぶ特徴ある町並みを良く残し、さらには、敷地内の主屋、土蔵、納屋などが良く残り、特徴ある歴史的風致を良く残し、我が国にとって価値が高い。



保存地区中心部の景観



店と門が交互に並ぶ町並み



村田町村田伝統的建造物群保存地区の範囲

新規選定② 街道に沿って石垣が続く、お茶とみかんの香る山里

や い づ し は な ざ わ

焼津市花沢伝統的建造物群保存地区

所在地 焼津市花沢，吉津^{よしづ}及び野秋^{のあき}の各一部

面積 約19.5ヘクタール

焼津市は静岡県の中中部、静岡市の南に位置し、駿河湾に面する。焼津市中央部の沿岸部に市の中心部があり、市域北東隅の山間部に保存地区がある。保存地区は谷部に形成された戸数30戸程度の小規模な山村で、17世紀以来、ほぼ同規模の集落として存在し続けている。明治以降、養蚕、茶、みかんの栽培で繁栄し、中でも、みかんの栽培は戦後以降も主産業として地区を潤した。

焼津市花沢伝統的建造物群保存地区は、東西約240メートル、南北約800メートル、面積約19.5ヘクタールの範囲とし、南北に流れる花沢川に沿った細長い集落部分と、その周囲の茶畑、みかん畑が営まれた斜面地からなる。

集落部分では、川沿いの道に沿って石垣で造成された屋敷地が並び、道に沿って石垣が階段状に連なる。敷地の奥には山を背にして主屋^{おもや}が建てられる。主屋は、平屋建て、瓦葺きの建物が多く、そのうち約三分の一は、かつては茅葺き^{かやぶ}であった。中には、養蚕を行うために、中二階^{ちゅうにかい}をつくったものもある。道沿いや屋敷地の周縁部には附属屋が建てられる。土蔵^{どぞう}や納屋のほかに、茶やみかんの作業場や貯蔵施設、さらには、みかんの収穫や選別作業に携わった季節労働者の宿泊施設がある。季節労働者の増加により、附属屋間の二階をつないで宿泊施設とし、その下を敷地への出入口とした、あたかも長屋門のような形状となったものもある。そして、集落の周囲には、石積みによって築かれたみかん畑や茶畑が広がる。

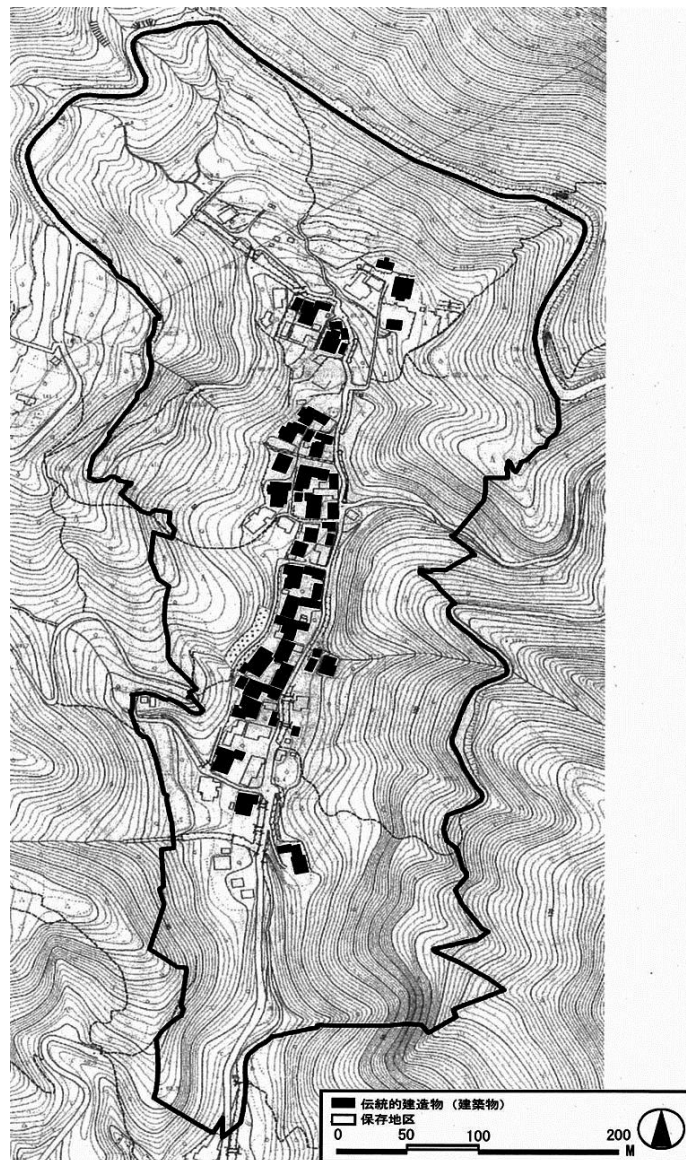
焼津市花沢伝統的建造物群保存地区は、谷間の道に沿って屋敷地が連続し、江戸時代後期から昭和初期に建てられた主屋や附属屋などの伝統的建造物を良く残し、道に沿って、階段状の石垣の上に附属屋が建ち並ぶ特徴ある景観を形成し、集落を取り囲むみかん畑や茶畑などの周囲の環境と一体となって、特徴ある歴史的風致を形成し、我が国にとって価値が高い。



保存地区中心部の景観



石垣と附属屋が連続する家並み



焼津市花沢伝統的建造物群保存地区の範囲